

お客様に対する本質的なサポートを実践

企業コード：293053703 マケットコンサルティング(株) (札幌市)

自身の税理士事務所運営のみならず、経営コンサルティング、M&Aのサポート、さらには税理士に対する教育事業までも手がけているのがマケットコンサルティング(株) (札幌市) の代表取締役・伊東祐生氏である。同氏は、関西の大学院を卒業後、大阪の税理士法人に勤務、そこで税理士業のみならずコンサルティングのノウハウを培った。学生時代の大半を過ごした札幌へ戻ってきたのは2年ほど前のこと。大手税理士法人勤務を経て2019年11月に独立、開業に至った。冒頭記したようにその活動領域は広い。M&Aに関しては、昨年7月に一般社団法人北海道M&A協会の起ち上げに携わり、現在、理事を務めている。

「2015年の日本の就業人口を100とすると、2020年までの5年間で約4%減少しましたが、次の5年後はさらに約7%減少することが想定されています。しかも北海道に関しては全国より10年早く就業人口の減少が進んでいます。こうしたなかにあっても事業を続けていけるよう、M&Aのサポートや事業承継の実行も含めたお手伝いをしていきたいと考えています」(伊東社長)。コンサルティングに関しては自分の目で確かめることに重きを置き、お客様の朝礼や会議への参加を通じて、何が課題なのか把握に努めている。そのコンサルティングは会議資料の作成指導から営業幹部の教育、人事戦略にまで及ぶ。

一方、税理士に対する教育事業にも携わっている。税理士事務所は社員20名以下の小規模な事務所がほとんど。このため伊東社長は、お客様から寄せられる組織や経営に関する相談に対し、業界全体の問題として本質的なサポートが出来ていないケースが多々あると以前から感じてきた。「会計システムが便利になるなかで、空いた時間で



「いかにお客様に貢献するかが問われている」と語る伊東祐生社長

お客様に対する支援・貢献の質をいかに高めていくのかが問われてくると思っています。ですから専門スキル、人間力向上のための教育が大事になりますし、これを追求していくことが税理士業界を盛り上げていくことにも繋がるとしています」(同社長)。また、伊東社長が取締役を務めるマッチポイント(株) (札幌市中央区) において、今後は東京、大阪をはじめ全国の主要都市で税理士事務所職員向けのセミナー開催を考えている。

「まだ起ち上げから日も浅いのですが、今後は組織力を高めていく一方で、アライアンスなども視野に入れ、企業様に対するワンストップ支援を展開していきたいと思っています」と、意欲溢れる言葉に、これまで培ってきた自信が感じられた。

マケットコンサルティング(株)

〒060-0042 札幌市中央区大通西18-1-26
 山京大通ビル別館6階
 TEL：011-215-5303

主な私募債発行企業

発行日	企業コード	社名	所在地	代表者	業種	金額	年限	受託金融機関
2月21日	010568349	シンエイホーム(株)	札幌市白石区	田中 忠行	住宅リフォーム工事、新築工事、外構工事	3000万円	5年	北海道銀行
2月25日	213005458	(株)ホームスター	旭川市	植西 晃典	不動産の売買・仲介・管理等	4000万円	5年	北洋銀行
2月26日	010233131	岩下産業(株)	札幌市西区	岩下 武史	土エコンクリート・土木工事	5000万円	5年	北洋銀行